

(参考) 病床機能の定量的な基準による推計方法

「定量的基準に基づく病床機能の推計値」は各構想区域において平成31年度に合意を得た以下の推計方法を用いて算定している。

1) 実態把握調査（区域内の全病院を対象）を実施した構想区域 【香取海匝・山武長生夷隅・市原】

- 平成30年度に行った調査結果を活用し、病床機能ごとに病床単位で病床数を集計する。

2) 実態把握調査を実施していない、又は一部の病院しか調査を実施していない構想区域 【千葉・東葛南部・東葛北部・印旛・安房・君津】

① 医療機能が明確な病床

- 救命救急病棟、回復期リハビリテーション病棟、療養病棟等は、各機能に応じ病床数を集計する。

② 高度急性期機能

- 東葛南部、印旛の構想区域は、平成30年度に行った調査結果を活用し、病棟当たりの平均医療資源投入量47,000円を超える病棟を高度急性期とみなして病床数を集計する。
- その他の構想区域は、救命救急やICU等において多く提供されている医療の算定回数を設定し、当該基準を超えるものを高度急性期とみなして病床数を集計する。

※R3年度病床機能報告より、手術等の診療実績の報告対象期間の通年化に伴い、当該基準も通年に補正。

③ 急性期・回復期機能

- 病棟に各病期の患者が混在していた実態把握調査の結果を活用し、「急性期60:回復期40」の割合を乗じて、病床数を集計する。

※千葉、東葛南部、東葛北部は、平均在院日数や病床稼働率等を考慮して割合を補正

【千葉・東葛北部】 70:30

【東葛南部】 75:25

令和3年度病床機能報告と定量的基準に基づく病床機能の推計値

1 必要病床数との比較

(単位：床)

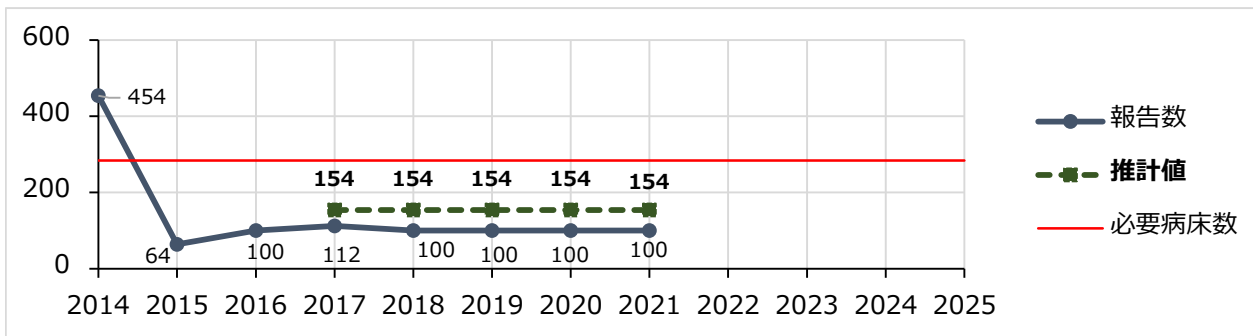
区域	医療機能	必要病床数 (R7年) A	病床機能報告 (R3.7.1) B	差し引き B-A		定量的基準に基づく病床数		
						R3推計値 C	差し引き C-A	
千葉	高度急性期	1,077	1,019	▲58	不足	1,169	92	過剰
	急性期	3,028	4,042	1,014	過剰	2,765	▲263	不足
	回復期	2,520	1,186	▲1,334	不足	1,726	▲794	不足
	慢性期	1,859	1,729	▲130	不足	1,797	▲62	不足
	休棟等	-	146			665		
	計	8,484	8,122	▲362	不足	8,122	▲362	不足
東葛南部	高度急性期	1,376	1,661	285	過剰	1,531	155	過剰
	急性期	4,783	5,900	1,117	過剰	4,599	▲184	不足
	回復期	4,072	1,844	▲2,228	不足	2,847	▲1,225	不足
	慢性期	2,779	1,899	▲880	不足	1,710	▲1,069	不足
	休棟等	-	393			1,010		
	計	13,010	11,697	▲1,313	不足	11,697	▲1,313	不足
東葛北部	高度急性期	1,386	2,077	691	過剰	1,441	55	過剰
	急性期	4,227	4,482	255	過剰	3,922	▲305	不足
	回復期	3,647	1,241	▲2,406	不足	2,245	▲1,402	不足
	慢性期	2,439	1,879	▲560	不足	1,763	▲676	不足
	休棟等	-	496			804		
	計	11,699	10,175	▲1,524	不足	10,175	▲1,524	不足
印旛	高度急性期	594	1,579	985	過剰	863	269	過剰
	急性期	1,947	2,304	357	過剰	1,940	▲7	不足
	回復期	1,625	698	▲927	不足	1,711	86	過剰
	慢性期	1,382	1,779	397	過剰	1,384	2	過剰
	休棟等	-	61			523		
	計	5,548	6,421	873	過剰	6,421	873	過剰
香取海匝	高度急性期	289	67	▲222	不足	157	▲132	不足
	急性期	745	1,566	821	過剰	867	122	過剰
	回復期	587	269	▲318	不足	619	32	過剰
	慢性期	560	841	281	過剰	861	301	過剰
	休棟等	-	108			347		
	計	2,181	2,851	670	過剰	2,851	670	過剰
山武長生夷隅	高度急性期	104	32	▲72	不足	74	▲30	不足
	急性期	887	1,559	672	過剰	689	▲198	不足
	回復期	946	361	▲585	不足	797	▲149	不足
	慢性期	994	1,262	268	過剰	1,121	127	過剰
	休棟等	-	171			704		
	計	2,931	3,385	454	過剰	3,385	454	過剰
安房	高度急性期	308	141	▲167	不足	481	173	過剰
	急性期	602	1,111	509	過剰	615	13	過剰
	回復期	358	202	▲156	不足	241	▲117	不足
	慢性期	373	496	123	過剰	530	157	過剰
	休棟等	-	180			263		
	計	1,641	2,130	489	過剰	2,130	489	過剰
君津	高度急性期	232	272	40	過剰	270	38	過剰
	急性期	806	1,069	263	過剰	748	▲58	不足
	回復期	810	204	▲606	不足	543	▲267	不足
	慢性期	522	741	219	過剰	625	103	過剰
	休棟等	-	311			411		
	計	2,370	2,597	227	過剰	2,597	227	過剰
市原	高度急性期	284	100	▲184	不足	154	▲130	不足
	急性期	826	1,411	585	過剰	1,046	220	過剰
	回復期	695	391	▲304	不足	695	0	
	慢性期	335	216	▲119	不足	223	▲112	不足
	休棟等	-	48			48		
	計	2,140	2,166	26	過剰	2,166	26	過剰
計	高度急性期	5,650	6,948	1,298	過剰	6,140	490	過剰
	急性期	17,851	23,444	5,593	過剰	17,191	▲660	不足
	回復期	15,260	6,396	▲8,864	不足	11,424	▲3,836	不足
	慢性期	11,243	10,842	▲401	不足	10,014	▲1,229	不足
	休棟等	-	1,914			4,775		
	計	50,004	49,544	▲460	不足	49,544	▲460	不足

※ 本表の「休棟等」には非稼働、健診のための病棟などのほか、令和3年度病床機能報告の対象医療機関のうち未報告の病床等(1,284床)を含む。
また、推計値の「休棟等」には、診療実績等のデータの欠損により分類不能となった病棟も含まれる。

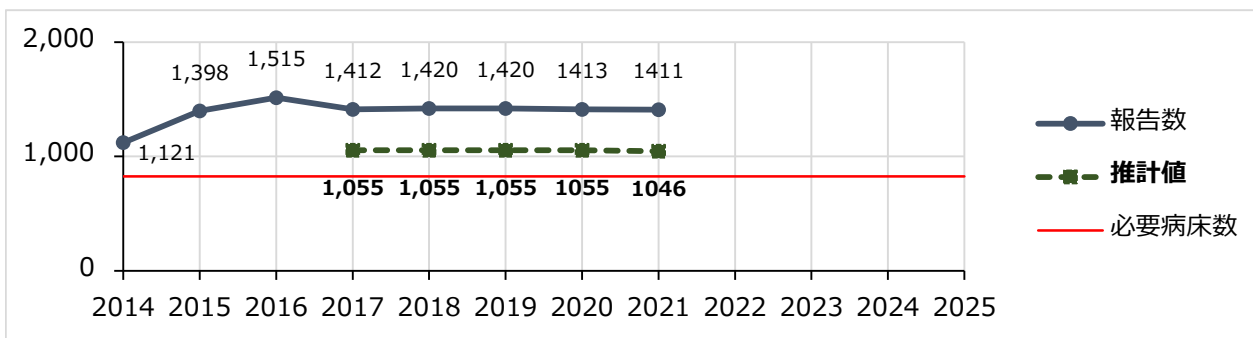
2 当該医療圏における病床機能別病床数の推移（報告数・推計値）

圏域名	市原
-----	----

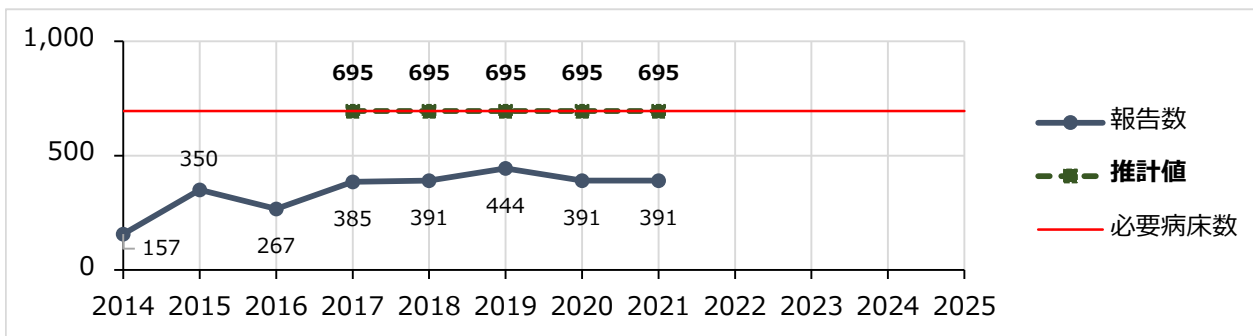
●高度急性期機能



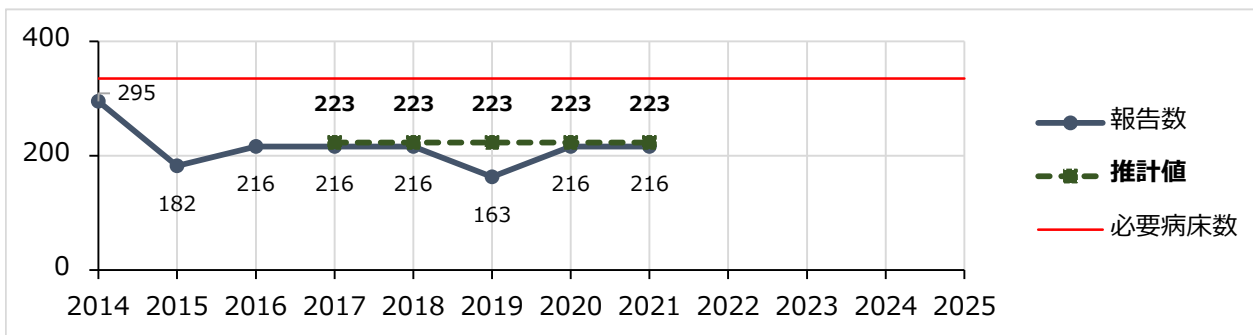
●急性期機能



●回復期機能



●慢性期機能



※ 病床機能報告の一部又は全部が未報告の医療機関の影響により、機能別病床数が増減することがある点に御留意ください。

※ 2020(R2)病床機能報告は診療実績等のデータが含まれていないことから、定量的基準に基づく病床機能の推計未実施のため、2019の推計値を再掲。

3 令和3年度病床機能報告 施設別病床数

市原保健医療圏

№	医療機関名称	4機能計								休棟等				
		高度急性期		急性期		回復期		慢性期						
		2021	2025	2021	2025	2021	2025	2021	2025	2021	2025			
【病院】														
1	医療法人社団緑祐会永野病院	0	0	0	60	60	0	0	0	0	60	60	0	0
2	医療法人社団白金会白金整形外科病院	0	0	50	50	78	78	0	0	128	128	0	0	
3	医療法人社団白金会リハビリテーション病院さらしな	0	0	0	0	120	120	0	0	120	120	0	0	
4	医療法人芙蓉会五井病院	0	0	106	106	74	74	34	34	214	214	0	0	
5	医療法人社団千寿雅会長谷川病院	0	0	37	37	0	0	0	0	37	37	0	0	
6	医療法人社団健老会姉崎病院	0	0	0	0	0	0	99	99	99	99	0	0	
7	医療法人鎗田病院	0	0	146	146	0	0	53	53	199	199	0	0	
8	帝京大学ちば総合医療センター	20	20	407	407	0	0	0	0	427	427	48	48	
9	千葉県循環器病センター	20	20	160	160	40	40	0	0	220	220	0	0	
10	独立行政法人労働者健康安全機構千葉労災病院	60	68	340	299	0	33	0	0	400	400	0	0	
11	医療法人社団琢心会辰巳病院	0	0	51	56	0	0	30	30	81	86	0	0	
【診療所】														
12	医療法人社団三餘会五井レディースクリニック	0	0	13	13	0	0	0	0	13	13	0	0	
13	医療法人社団ゆうあい会やりたクリニック	0	0	19	19	0	0	0	0	19	19	0	0	
14	宗田マタニティクリニック	0	0	18	18	0	0	0	0	18	18	0	0	
15	医療法人社団産幸会飯島マザーズクリニック	0	0	15	15	0	0	0	0	15	15	0	0	
16	医療法人社団慈協会市原メディカルキュア	0	0	19	19	0	0	0	0	19	19	0	0	
17	医療法人社団詠苅会市原整形外科	0	0	0	0	19	19	0	0	19	19	0	0	
18	医療法人社団 高原会 原村医院	0	0	15	15	0	0	0	0	15	15	0	0	
19	有秋台医院	0	0	15	15	0	0	0	0	15	15	0	0	
圏域 合計		100	108	1,411	1,435	391	364	216	216	2,118	2,123	48	48	

※ 2025年の「休棟等」には、廃止予定の病床や介護施設へ移行を予定している病床数を含む。

4 令和3年度病床機能報告 機能別入院基本料・特定入院料

○市原保健医療圏

(1) 高度急性期

入院基本料・特定入院料	病床数(床)	構成比	構成比(全県)
急性期一般入院料1	50	50.0%	61.0%
救命救急入院料1	12	12.0%	1.5%
救命救急入院料2	-	-	0.3%
救命救急入院料3	-	-	1.1%
救命救急入院料4	-	-	1.0%
小児入院医療管理料1	-	-	2.8%
小児入院医療管理料2	-	-	0.8%
新生児治療回復室入院医療管理料	-	-	2.1%
新生児特定集中治療室管理料1	-	-	0.8%
新生児特定集中治療室管理料2	-	-	0.3%
総合周産期特定集中治療室管理料(新生児)	-	-	0.8%
総合周産期特定集中治療室管理料(母体・胎児)	-	-	0.6%
特定機能病院一般病棟7対1入院基本料	-	-	15.0%
特定集中治療室管理料1	-	-	0.8%
特定集中治療室管理料2	-	-	0.2%
特定集中治療室管理料3	38	38.0%	3.1%
特定集中治療室管理料4	-	-	0.6%
脳卒中ケアユニット入院医療管理料	-	-	1.4%
ハイケアユニット入院医療管理料1	-	-	4.3%
ハイケアユニット入院医療管理料2	-	-	0.1%
有床診療所入院基本料	-	-	0.2%
不明	-	-	1.2%
高度急性期 計	100	100.0%	100.0%

(2) 急性期

入院基本料・特定入院料	病床数(床)	構成比	構成比(全県)
急性期一般入院料1	867	61.4%	51.3%
急性期一般入院料2	-	-	2.3%
急性期一般入院料4	196	13.9%	14.7%
急性期一般入院料5	51	3.6%	4.0%
急性期一般入院料6	106	7.5%	2.0%
急性期一般入院料7	-	-	1.2%
地域一般入院料1	-	-	2.4%
地域一般入院料2	-	-	1.4%
地域一般入院料3	37	2.6%	4.9%
地域包括ケア病棟入院料1	-	-	0.2%
地域包括ケア病棟入院料2	-	-	1.2%
緩和ケア病棟入院料1	-	-	0.4%
緩和ケア病棟入院料2	-	-	0.6%
救命救急入院料1	-	-	0.2%
小児入院医療管理料1	-	-	1.0%
小児入院医療管理料2	-	-	0.6%
小児入院医療管理料3	-	-	0.2%
小児入院医療管理料4	-	-	0.2%
障害者施設等10対1入院基本料	-	-	0.4%
専門病院7対1入院基本料	-	-	1.4%
特定機能病院一般病棟7対1入院基本料	-	-	0.1%
ハイケアユニット入院医療管理料1	-	-	0.0%
ハイケアユニット入院医療管理料2	-	-	0.4%
有床診療所入院基本料・有床診療所療養病床入院基本料	114	8.1%	6.0%
不明	40	2.8%	2.9%
急性期 計	1411	100.0%	100.0%

・上記には以下の管理料の病床も含まれます。

地域包括ケア入院医療管理料2 34床

(3) 回復期

入院基本料・特定入院料	病床数(床)	構成比	構成比(全県)
回復期リハビリテーション病棟入院料1	110	28.1%	50.9%
回復期リハビリテーション病棟入院料2	-	-	4.4%
回復期リハビリテーション病棟入院料3	138	35.3%	11.6%
回復期リハビリテーション病棟入院料5	-	-	0.4%
回復期リハビリテーション病棟入院料6	-	-	0.6%
地域包括ケア病棟入院料1	-	-	9.1%
地域包括ケア病棟入院料2	64	16.4%	8.3%
急性期一般入院料5	-	-	0.5%
急性期一般入院料6	-	-	1.6%
地域一般入院料3	60	15.3%	4.5%
緩和ケア病棟入院料1	-	-	0.8%
療養病棟特別入院基本料	-	-	1.9%
療養病棟入院料1	-	-	0.9%
有床診療所入院基本料・有床診療所療養病床入院基本料	19	4.9%	2.4%
不明	-	-	2.1%
回復期 計	391	100.0%	100.0%

(4) 慢性期

入院基本料・特定入院料	病床数(床)	構成比	構成比(全県)
一般病棟特別入院基本料	-	-	0.3%
回復期リハビリテーション病棟入院料2	-	-	0.5%
緩和ケア病棟入院料1	-	-	0.4%
緩和ケア病棟入院料2	-	-	0.4%
障害者施設等10対1入院基本料	-	-	8.9%
障害者施設等13対1入院基本料	-	-	1.5%
障害者施設等7対1入院基本料	-	-	5.3%
地域一般入院料3	-	-	2.4%
地域包括ケア病棟入院料1	-	-	1.0%
地域包括ケア病棟入院料2	-	-	0.4%
特殊疾患病棟入院料1	-	-	1.2%
特殊疾患病棟入院料2	-	-	1.0%
療養病棟入院料1	216	100.0%	59.2%
療養病棟入院料2	-	-	8.3%
有床診療所入院基本料・有床診療所療養病床入院基本料	-	-	0.9%
不明	-	-	8.3%
慢性期 計	216	100.0%	100.0%

※令和3年病床機能報告による医療機関から報告された病床数、入院基本料・特定入院料に基づき集計。

※入院基本料・特定入院料の報告がないものは「不明」としている。